



本町の生駒断層帯地震被害想定

町内最大震度	6強
建物全壊(件)	911
建物半壊(件)	1,249
死者数(人)	29
負傷者数(人)	253
避難者数(人)	2,648

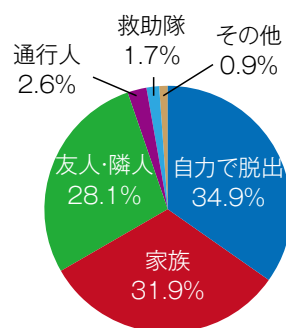
(出典：京都府地震被害想定調査2008・2024及び2025)

凡例

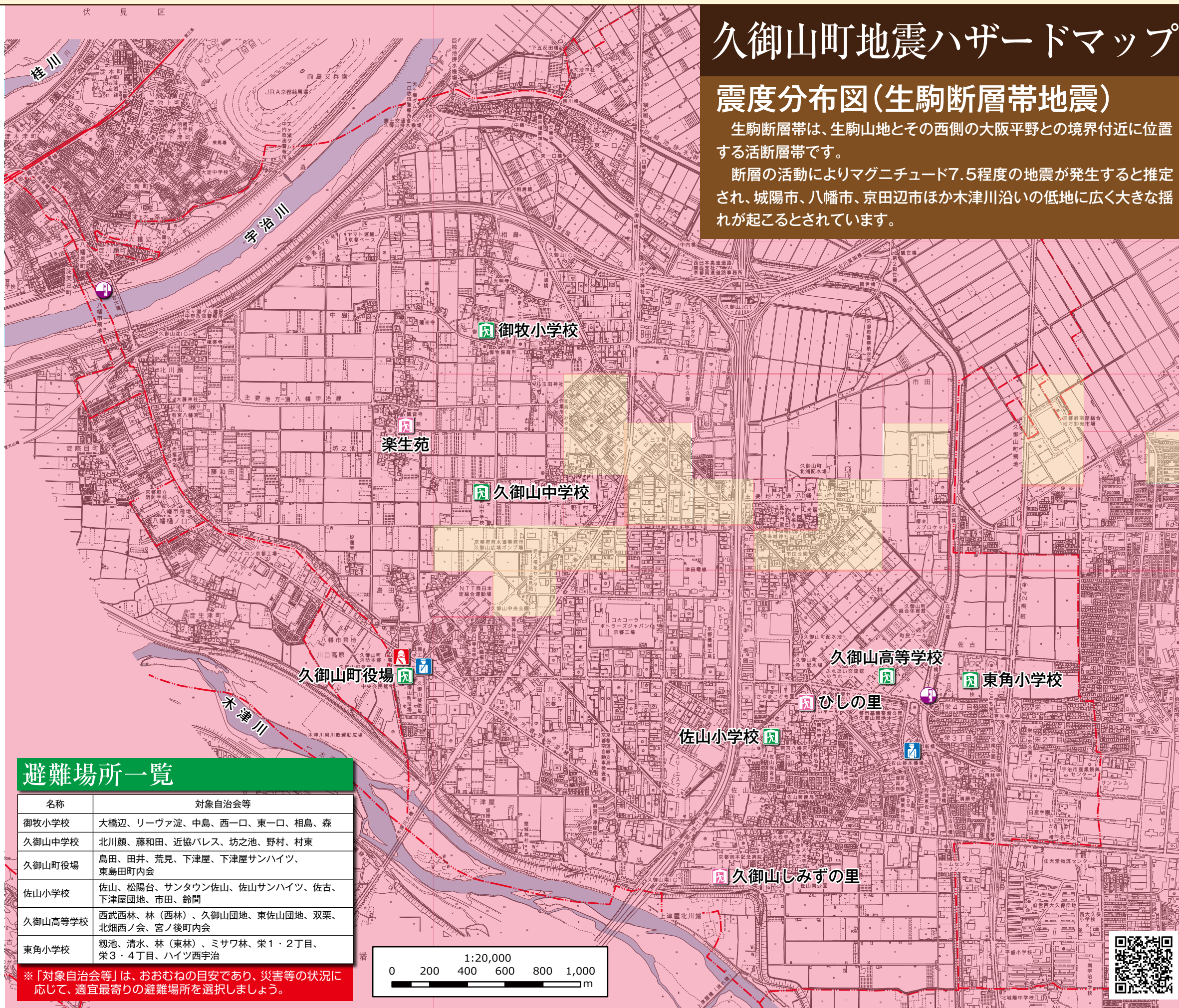
震度	市町境界
震度6強	避難場所
震度6弱	福祉避難所
	消防署
	交番

阪神・淡路大震災では、倒壊した建物から抜け出せた人のうち、自力による脱出と家族や友人・隣人による救出が全体の約9割を占めました。

大規模な災害が発生したときは、行政による救助の手が届くまでに時間がかかります。いざというときは自分の身は自分で守るとともに、地域全体の助け合いによる防災活動が重要です。



阪神・淡路大震災における生き埋めや閉じ込められた際の救助主体等
(出典:平成26年度 防災白書)



久御山町地震ハザードマップ

震度分布図(生駒断層帯地震)

生駒断層帯は、生駒山地とその西側の大阪平野との境界付近に位置する活断層帯です。

断層の活動によりマグニチュード7.5程度の地震が発生すると推定され、城陽市、八幡市、京田辺市ほか木津川沿いの低地に広く大きな揺れが起こるとされています。